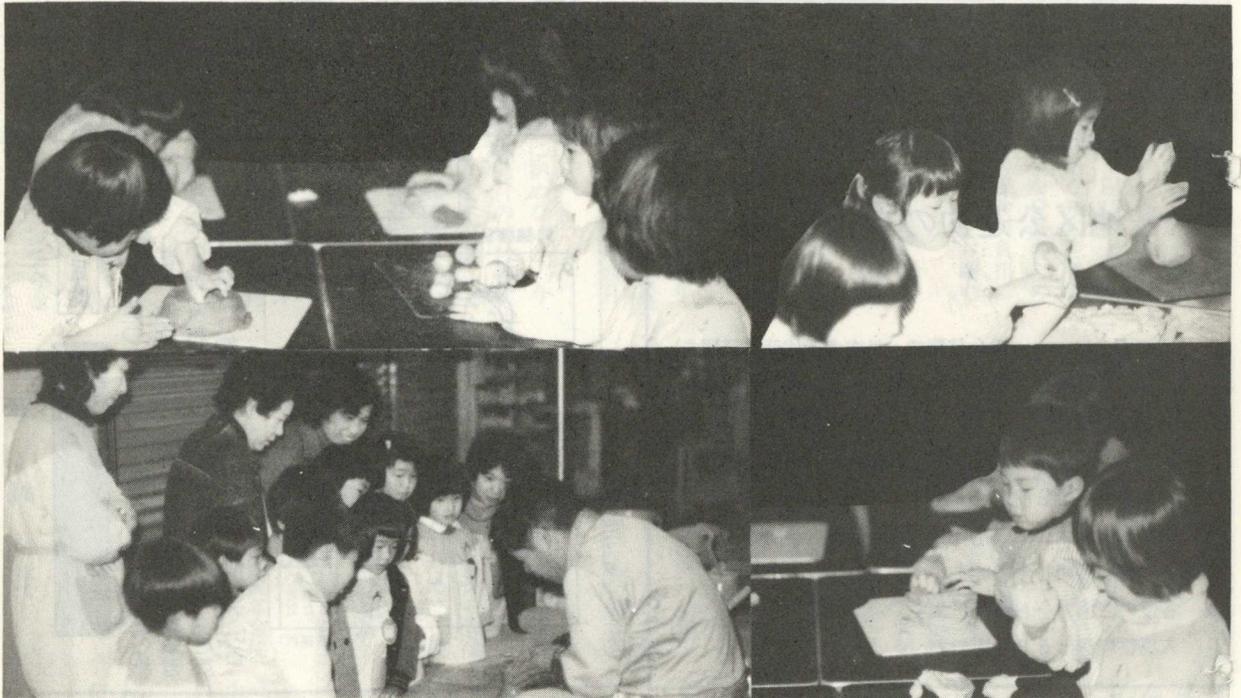


広報 あかいけ

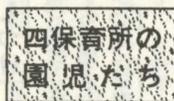
発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口			
人口	9,417人 (減7)		
男	4,510人 (0)		
女	4,907人 (減7)		
世帯数	3,009世帯 (増4)		
出生	12人	転入	31人
死亡	12人	転出	38人
(55年1月末日現在)			

()内は前月との増減



【写真左下=上野焼大型共同作業場で見学→各自、好みの作品を熱心につくる赤池保育所の園児たち】



卒園記念に手造りの作品を

—— 上野焼大型共同作業場を見学 ——

赤池町町内四保育所(赤池・中尾・市場・上野)では、年長組五歳児たちの園生活最後の思い出として、卒園記念に是非上野焼の土で手造りの作品をと、1月30日午前10時より上野焼大型共同作業場を見学しました。

現在、町内四保育所での五歳児は、赤池34人、中尾46人、市場18人、上野40人の138人で、当日はあいにく雪のちらつく天候でしたが、園児たちは元気に工場内を見学し、ロクロを廻しながら灰皿や花びん等を造っている訓練生のお兄さん方の見事な出来ばえに、園児たちは初めて見る姿に目がかがやかせ、それぞれ自分なりの質問をしたり、又、子供たちの中には

『自分もこんな人になりたいなあ』と、将来夢多き人生の一步をのぞかせていました。

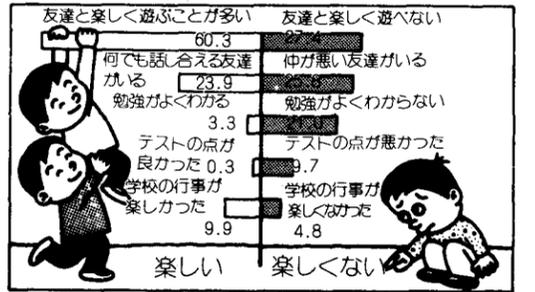
午後より、各園ごとそれぞれに1人800グラムのねん土を持ち帰り、早速手造りにかかり、各園とも一様に灰皿や皿の作品が多く、亀の形、カニの形、ヒトデの形、ウサギの形などの動物の形をしたものや、ロケットの形、車の形、花びらの形など子供らしいユニークなアイデアの作品がほとんどで、中では男子のダイナミックな作品が目につきました。

この出来上がった作品は約1ヵ月間位乾燥させ、それから上野焼共同作業場で窯入れする予定。作品の出来上がりが今から待ちどおしい園児たちです。なお、四保育所の卒園式は3月25日の予定。

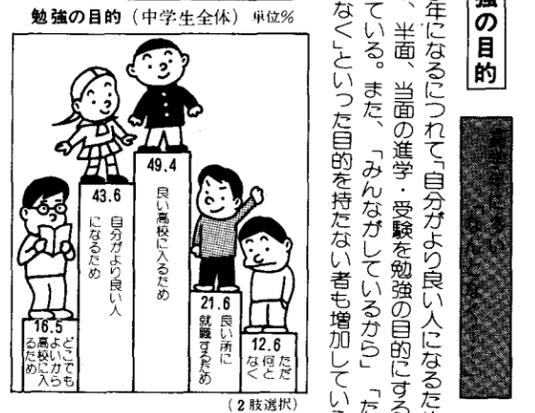


54年版「青少年白書」から

小・中学生とも、友だちとの交際に学校生活の楽しさを感じている者が多い。

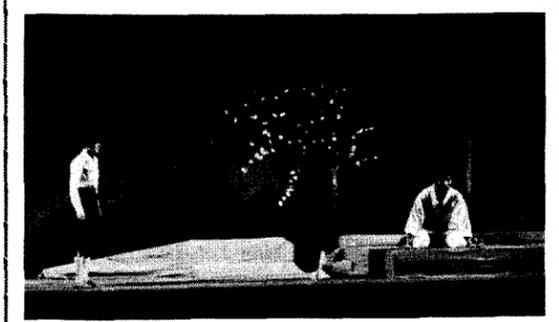


学習



勉強の目的

高学年になると「自分がより良い人になるため」が減り、半面、当面の進学・受験を勉強の目的にする者が増えている。また、「みんながしているから」「なんとなく」といった目的を持たない者も増加している。



『やしゃぶし』公演きまる

3月23日 同和对策中央研修所で
地区公連初の文化事業

「ご安全に……」の合言葉で、日本の近代産業発展を支えてきた坑夫たちの魂を舞台化した「ココアのひと匙—ある坑夫の生涯—」が、直方市の市民劇団「やしゃぶし」によって3月23日(日)午後6時から同和对策中央研修所大ホールで公演されます。これは、地区公民館連合会(地区公連)が初の文化事業として取り組むものです。各位のご協力をお願いします。入場整理券は500円です。

国民年金

4月から国民年金の保険料額が変わります



●なぜ上がる保険料
国民年金の年金額は毎年のように改善され、昨年も七月から三・四パーセントの物価スライドの実施によって、例えば十年年金で二十九万六千九百円、二十五年納付の人で年四十七万七千七百円、四十年納付では七十五万二千二百円と年金額の引上げが行われました。また、今年も一層の充実をはかるために、来年(五十六年)に予定されていた財政再計算を一年早めて今年実施し、年金額も引上げられることになっています。

うことから年金納付費は急増をうけています。こうしたことから、四月より保険料が三千七百七十円に引上げられるわけですが、あなたの老後を守る国民年金の健全な発展のために、こうした相応の保険料負担について、ご理解とご協力をお願いします。

54年度の国民年金保険料は4月末日までに納めて下さい

●国民年金保険料の納め忘れはありませんか
昭和五十四年度(昭和五十四年四月分~五十五年三月分)の国民年金保険料の最終納付期限は四月末日です。

●もし納めないというならば
保険料を納期限までに納めないと、万一がをしたり、ご主人を亡くしたりしたとき、障害年金や母子年金が受けられないことは

国民健康保険

勿論、老齢年金さえも受けられなくなりません。

●もう後がない特別納付の納期限
国民年金に当然加入すべきなのに加入しなかったり、又、保険料を納め忘れたりして、何の年金も受けられない人を救済する特別納付の期限も六月三十日までで、残すところあと僅かです。

●この最後の機会を逃すと、もう一生年金がもらえません。年をとって自分だけ年金がないと嘆く前に、今なら間に合う、この最後のチャンスをお逃さないようにして下さい。

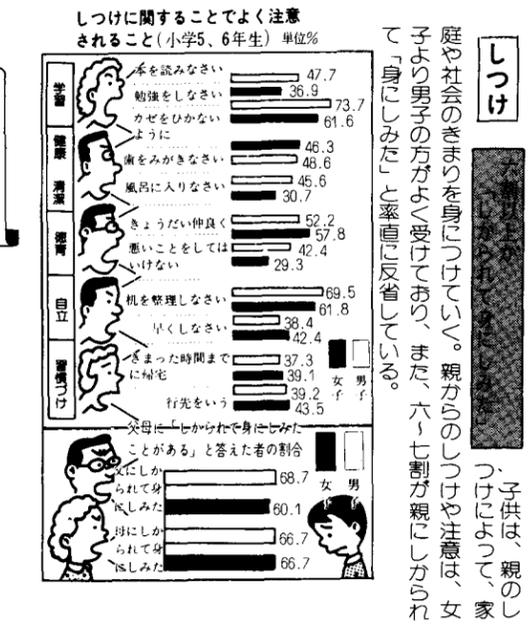
●特別納付資金の貸付制度もあります。
生活が苦しくて特別納付の資金が足りないという人のために、世帯更生資金の貸付制度があります。貸付額は、最高一十五万円までで、必要とする特別納付保険料額の二分の一以内です。

●くわしいことは役場国民年金係又は社会福祉協議会の担当係におたずね下さい。

●被保険者に異動のあったとき
被保険者に異動のあったとき、自分で勝手に書き直すと、その保険証は無効になります。必ず国保の係で訂正してもらってください。

●もう一枚の保険証
出かけ、長期の旅行などのため、あるいは修学のため、他の市町村に住むというようなときは、一世帯に一枚の保険証では間に合いません。こういう場合、その被保険者のため、特にもう一枚の保険証の交付を受けることができます。国保の係へご相談ください。

しつけ



しつけ

子供は、親のしつけによって、家庭や社会のきまりを身につけていく。親からのしつけや注意は、女子より男子の方がよく受けており、また、六七割が親にしかられて「身にしみた」と率直に反省している。



親との触れ合い

小学生では、親がもっと自分に関心を持って欲しいとする者は少ないが、中学生になると、男女とも親の関心の薄さを感じる者の割合が二〇%を超え、かなり多くなる。



